

Clazzio

SEAT COVER



TOYOTA
LAND CRUISER

専用シートカバー取付説明書



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

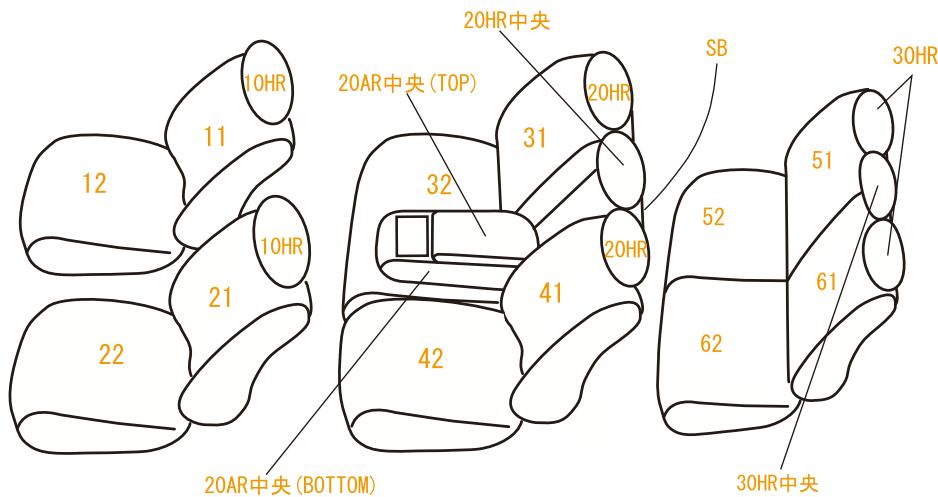
…> 05-28

シートカバーの装着方法

…> 29-30

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① ソケットレンチセット (10mm)
- ② プラスドライバー
- ③ 精密ドライバー (プラスドライバー)
- ④ クラッツィオ専用ヘラ (付属)
- ⑤ 両面テープ

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。
事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせて頂きますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないよう製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させて頂きます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂くことがあります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせて頂きます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。
また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）
その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温・多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びににくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがつたり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。
その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないよう製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1 ⤵ 1列目座面の装着方法



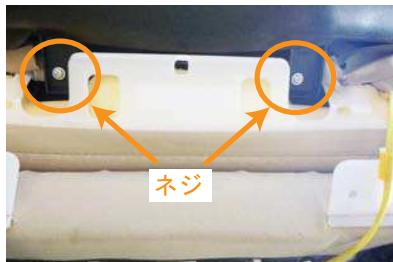
1 始めに、シートリフターのダイヤルを外します。



2 ダイヤルとシートの隙間に指を入れて、ダイヤル内側にあるピンを図の方向に広げることで、ダイヤルをシートから引き抜くことができます。



3 背もたれ背面下のパーツを外します。
図のパーツは座面シート裏の金属部分にプラスチックフックで固定されています。



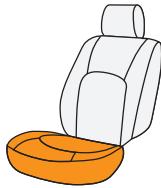
4 シート背面のバックボードを外します。
外した背もたれ下のパーツをめくり上げると、図の位置にネジが2本あることが確認できるので、ドライバーを使用しネジを2本とも外します。



5 図の手順で、①バックボード上部を押しながら、②下に引き抜くようにすると外すことができます。



6 カバーを裏返して、シートのラインに合わせます。



7 ラインがずれないように、カバーをシート全体にかぶせ、背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



8 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



9 カバー外側面の加工穴と、シートリフターの軸が合うように調整し、カバー外側面に付いている筒状のバーツ（外側面の前後）を付属のヘラ等を使用し、シートとプラスチック部の隙間に生地ごと入れ込みます。この時、筒状のバーツが付いていない生地部分も一緒に、隙間に入れ込みます。



10 カバー前面に付いているベルト3本をスライドレバーの上を通してシート背面に通します。
※この時、シート裏の配線などにできるだけ干渉しないようにしてください。



11 8番で引き出した生地に付いているバックルと、10番で背面に通したベルトを固定します。ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締まり固定されます。



12 カバー装着後、5ページの1番で外したダイヤルを元に戻し（ダイヤルにピンをセッティ、そのまま挿し込む）、シートのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 2 ⤵ 1列目背もたれの装着方法



- 1 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 4 生地の伸びを利用して、ヘッドレストの台座を加工穴から取り出します。



- 2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 5 図の①～③の順番で生地を馴染めます。



- 3 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。この時、シートの配線を避けるようにしてください。



- 6 3番で引き出した生地に付いているマジックテープのベルトを、図のようにバックボード内側の金属部分に巻き付け固定します。



7 アページの3番で引き出した生地に付いているゴムに、付属の金属フックを固定します。



10 カバー装着後、バックボードを元に戻します。カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席も同様に取り付けます。



8 金属フックを付けたゴムを図のように、バックボード内側の金属部分に引っかけ固定します。



9 カバー両側面から出ているヒモを絞り込み
緩まないように背面で結び留めます。
ヒモの結び方に関しては、26ページを参
照してください。

Step 3

…> 2列目運転席座面の装着方法



1 始めに、チャイルドシートを使用されるお客様は、チャイルドシート固定部分のフタを開けておきます。
※カバー装着後ではフタが開けづらくなります。



2 カバーを裏返し、シートのラインに合わせます。



3 図のように、シートベルト部分は避けるようにしてください。



4 シートのラインがずれないように、カバーを全体にかぶせ、図の2箇所の生地を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。
この時、チャイルドシート固定部分の穴とカバーの加工穴が合うように調節します。



5 3番でシートベルトを通した部分に付いているマジックテープを固定し、シートベルトバックルのフチ部分に生地を入れ込みます。



6 シートを跳ね上げ、入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



7 9ページの6番で引き出した生地に付いているマジックテープをシートに直接貼り付け固定します。シートの端と、カバーの端が合うように貼り付けてください。



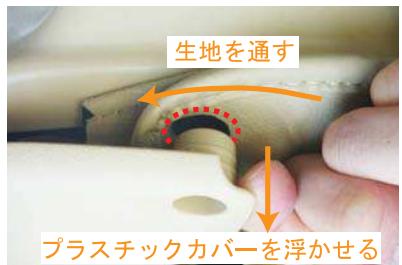
10 カバーの加工穴にプラスチックカバーのネジ穴部分を通して、プラスチックカバーをネジで固定し、元に戻します。



8 シート両側面とその後ろ側にあるプラスチックカバーを固定しているネジを、ドライバーを使用し外します（内側、外側各2箇所）。



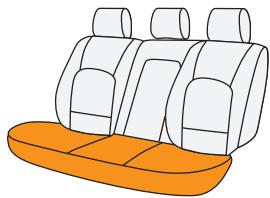
11 カバー両側面から出ているヒモを絞り、シート裏側で結び留めます。
ひもの結び方に関しては26ページを参照してください。



9 カバー両側面の加工穴と、外したプラスチックカバーのネジ穴（側面側）が合うようにプラスチックカバーとシートの隙間に生地を入れ込みます。



12 カバー前面に付いている3本のベルトをシート背面に通します。



13 9ページの6番で引き出した生地に付いている、バックルが付いていない一番長いベルトをシート裏のプラスチックカバーの内側を通して下側から引き出します。
※図の2箇所のネジを外すと作業が行いやすくなります。



14 内側を通したベルトと10ページの12番で背面に持ってきたベルトを図のように固定（結ぶ、テープで貼るなど）し、再度プラスチック内部を通し、上側に引き出します。※この作業を行うのは図のように右2本のベルトのみです。



15 引き抜いたベルトと9ページの6番で引き出した生地に付いているベルト（バックルが付いているもの）を固定します。
一番左のベルトは直接固定してください。
(左のベルトを固定する際、シートを一番後ろにスライドさせると作業が行いやすくなります) ベルトの固定方法に関しては、6ページの11番を参照してください。



16 ベルト固定後のシート裏完成図です。
一番左のベルトはプラスチック裏側に通します。また、図の○印で記した14番で固定用ベルトをプラスチック裏に通すために使ったベルトは固定箇所がないため、切らか、カバー内側に入れ込んでください。



17 シート内側面のバックル部の生地を、バックルを収納するポケットに入れ込みます。



18 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。
助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。

Step 4

… > 2列目運転席背もたれの装着方法



- 1 カバーのファスナーを開き、シート全体にカバーをかぶせます。
シートベルト部分はシートベルトの内側を通してかぶせてください。



- 4 2番で上側のみ閉じたファスナーを、生地を内へ寄せながら下まで閉じります。
※まだ下まで閉じれない場合は、再度3番の作業を行います。3番を繰り返すことで、カバーがシートにフィットしていきます。



- 2 ファスナーを閉じます。
※この時点ではカバーがシートにフィットしていないため、図のように上側のみを閉じておきます。



- 5 ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



- 3 カバーをシートになじませていきます。
肩口をきっちり合わせるようになじませます。



- 6 シートベルトの台座を、付属のヘラ等を使い、カバーの加工穴から取り出します。
加工穴が見えないように、台座とシートの隙間に生地をしっかり入れ込んでください。



7 背もたれと座面の隙間に、軸をさけるようにして生地を入れ込みます。



8 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



9 引き出した生地に付いているマジックテープと、カバー背面下部に付いているマジックテープを固定します。



10 カバー背面の加工穴とチャイルドシート固定用アンカーの位置が合っている事を確認し、シートとアンカーの隙間に付属のヘラ等を使用し、生地を入れ込みます。
※穴位置が合っていない場合は、カバー全体を馴染ませるようすらしてください。



11 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。
一部形状は異なりますが、助手席側も同様に取り付けます。

Step 5

…> 3列目運転席側座面の装着方法



1 カバーを前側からシート全体にかぶせます。



4 シートを跳ね上げ、付属のヘラ等を利用してシート背面側の純正の生地を外します。



2 背もたれと座面の隙間に、軸をさけるようにして生地を入れ込みます。



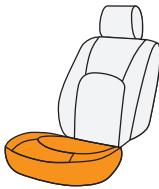
5 純正の生地は図のように、ツメの付いた板状のプラスチックとシート側のツメを引っ掛けで固定されています。無理やり引っ張ると破損する恐れがありますので、慎重に作業を進めてください。



3 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



6 シート外側面の純正の生地も同様に外します。



Step 6

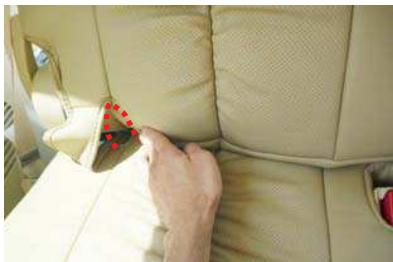
…> 3列目運転席側背もたれの装着方法



1 シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



4 ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



2 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。この時、シートに軸があるため、軸を避けるように入れ込みます。



5 付属のヘラ等を利用して、シート裏の上側のプラスチックとシートの隙間に生地を入れ込みます。



3 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



6 下側のプラスチック部も同様に生地を入れ込みます。



7 16ページの3番で引き出した生地に付いているファスナーとカバー背面下部に付いているファスナーを、生地を内に寄せながら閉じます。



10 カバーのラインを整えて、3列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



8 ファスナー端の余り部分はカバー内部に入れ込みます。



9 16ページの3番で引き出した生地（軸より外側）に付いているマジックテープとカバー背面下部に付いているマジックテープを固定します。

Step 7

…> 2列目背もたれ裏（中央部）の装着方法

※タグ番号「SB」のカバーを取り付けます



1 図のように3箇所のコーナー部分を合わせるように、カバーをシート全体にかぶせます。



2 カバー前後左右に付いている筒状のパートを付属のヘラ等を使用し、シート表面と土台の隙間に生地ごと入れ込みます。



3 カバーの前後左右の筒状のパートを全て隙間に入れ込んだ図です。



4 カバーのラインを整えて、2列目背もたれ（中央部）の完成です。



5 図のカバー下部に付いているマジックテープ、STEP9のアームレストカバーの固定時に使用します。

Step 8

…> ヘッドラストの装着方法

※1列目と2列目の取り付け方



- 1 カバーを半分程裏返し、ヘッドラストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドラストの先端まで生地が張るようにしっかりととかぶせます。



- 2 ラインがずれないように、カバーをヘッドラスト全体にかぶせます。



- 4 カバー左右に付いているマジックテープを固定します。
※2列目のサイドのヘッドラストはこの工程がありません。



- 5 カバーの前後に付いているプラフックを固定します。



- 3 ヘッドラストをシートから外します。
ヘッドラストを外す際、つまようじのような細い棒状のもので、外側の台座の穴部分を押しながらヘッドラストを外します。
※2列目のヘッドラストは穴部分ではなく、台座横のボタンを押すことで、ヘッドラストを外すことができます。



- 6 プラフックは板状のプラスチックを生地と一緒に折り返して、フック側に巻き込むようにして入れ込み固定します。



7 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。
2列目も同様に取り付けます。

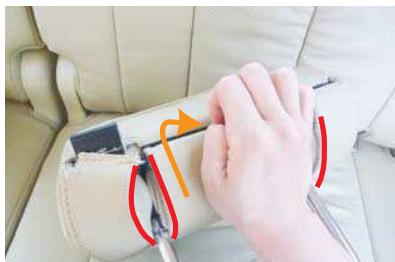
※3列目サイドヘッドレストの装着方法



8 カバーを半分程裏返し、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせます。



10 ラインがずれないように、カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



11 19ページの3番と同様にして、ヘッドレストを台座から外し、軸をかわして前後のブラケットを固定します（3箇所）。固定方法に関しては、19ページの6番をご覧ください。



9 ヘッドレスト横に付いているレバーをカバーの加工穴から取り出します。



12 カバーのラインを整えて3列目サイドヘッドレストの完成です。



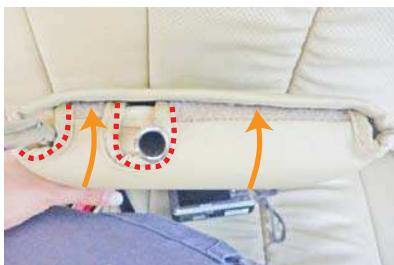
※3列目中央ヘッドレストの取り付け方



13 カバーを半分程裏返し、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。ヘッドレストの先端まで生地が張るようにしっかりととかぶせます。



14 ラインがずれないように、カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



15 ヘッドレストをシートから外します。
軸をかわして、カバー前後に付いているマジックテープを固定します。

Step 9

…> 2列目アームレストの装着方法

※アームレストのカバーを装着すると、カバーの厚みでアームレストを倒す際にフタが開いてしまうことがあります、予めご了承ください。

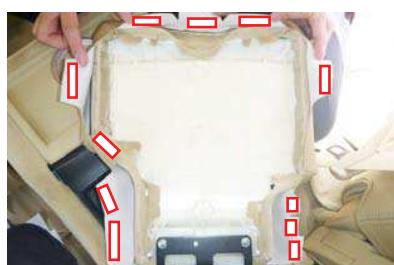


- 1 フタの付け根部分の生地を外します。
図のように、フタの付け根部分の生地と土台の隙間に付属のヘラ等を差し込み、下へ向かって押しながら、生地を引っ張ることで外すことができます。



- 2 ソケットレンチ等でフタを固定しているボルト2箇所を外します（サイズ10mm）。

- 4 角を合わせるようにして、カバーをフタ全体にかぶせます。



- 5 図のように、内側に入る生地の裏面に両面テープを貼り付けます。



- 3 フタの裏面部分を外します。
精密ドライバー等を使用して、固定ネジを外すことで、裏面部分が外れます。



- 6 フタの表面にシワができるないように引っ張りながら、両面テープの付いた生地をフタの裏面に貼り付け固定します。



7 裏面部分を元に戻して、生地にシワがあれば、付属のヘラ等で裏面と上面の隙間に生地を入れ込み調整します。



10 カバーのラインを整えて、2列目アームレスト（フタ）の完成です。



8 22ページの1番で外した生地の先端に両面テープを貼ります。



11 付属のヘラ等を使用し、テーブル部横の隙間にに入っている純正の生地を外します。



9 生地の先端にカバーをかぶせ両面テープで固定します。



12 純正の生地を外した後の図です。図のように、プラスチックの板で固定されています。



13 純正生地に付いているプラスチック板は内側に巻き込んでおきます。



16 シート背面から入れ込んだ生地を引き出します。



14 アームレストにカバーをかぶせます。



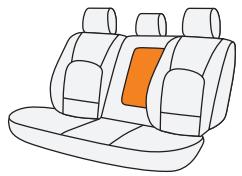
17 引き出した生地に付いているマジックテープと18ページの5番で説明した箇所に付いているマジックテープを固定します。



15 アームレストと座面の隙間に生地を入れ込みます。



18 カバー両側面に付いているプラスチック板を23ページの11番で外した生地が固定されていた場所に入れ込みます。プラスチック板のツメ部分が下にくるようしてください。



19 アームレスト前側の生地を付属のヘラ等でテーブル部分横の隙間に入れ込みます。ヘラ等を差し込むとテーブル部分のツメが外れる可能性があるため、入れ込む箇所を指で押さえながら行ってください。



22 フタを外した時と逆の手順で元に戻します。2列目アームレストの完成です。



20 アームレスト前面のドリンクホルダー部分のフチに付属のヘラ等を使用し生地を入れ込みます。

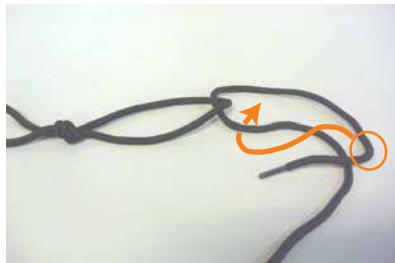


21 カバーのラインを整えて、2列目アームレスト（本体）の完成です。

…> ヒモの結び方



1 カバー両側面から出ているヒモの一方で、団のような輪を作ります。



4 ヒモの結び方は、引き絞ったヒモを（図の右側）輪のようにし、矢印部分をつまむようにして輪に通します。



2 1番で作った輪に、もう一方のヒモを通してます。



5 通したヒモの○側を引っ張ると、ヒモが結ばれます。
ヒモの先端を引っ張ると、ヒモは結ばれません。



3 通したヒモで、シート下回りを引き絞り、
結び留めます。
ヒモを強く引っ張りすぎると切れる恐れが
ありますのでご注意下さい。



6 正しくヒモを結び留めると、このようになります。
この状態でヒモの先端を引っ張ると、ヒモが簡単にほどける結び方になります。

完成図



1列目



2列目

完成図



3列目



2・3列目シート跳ね上げ時



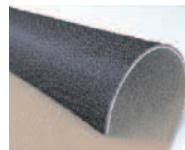
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1** 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2** シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3** シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メーター単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。

パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816